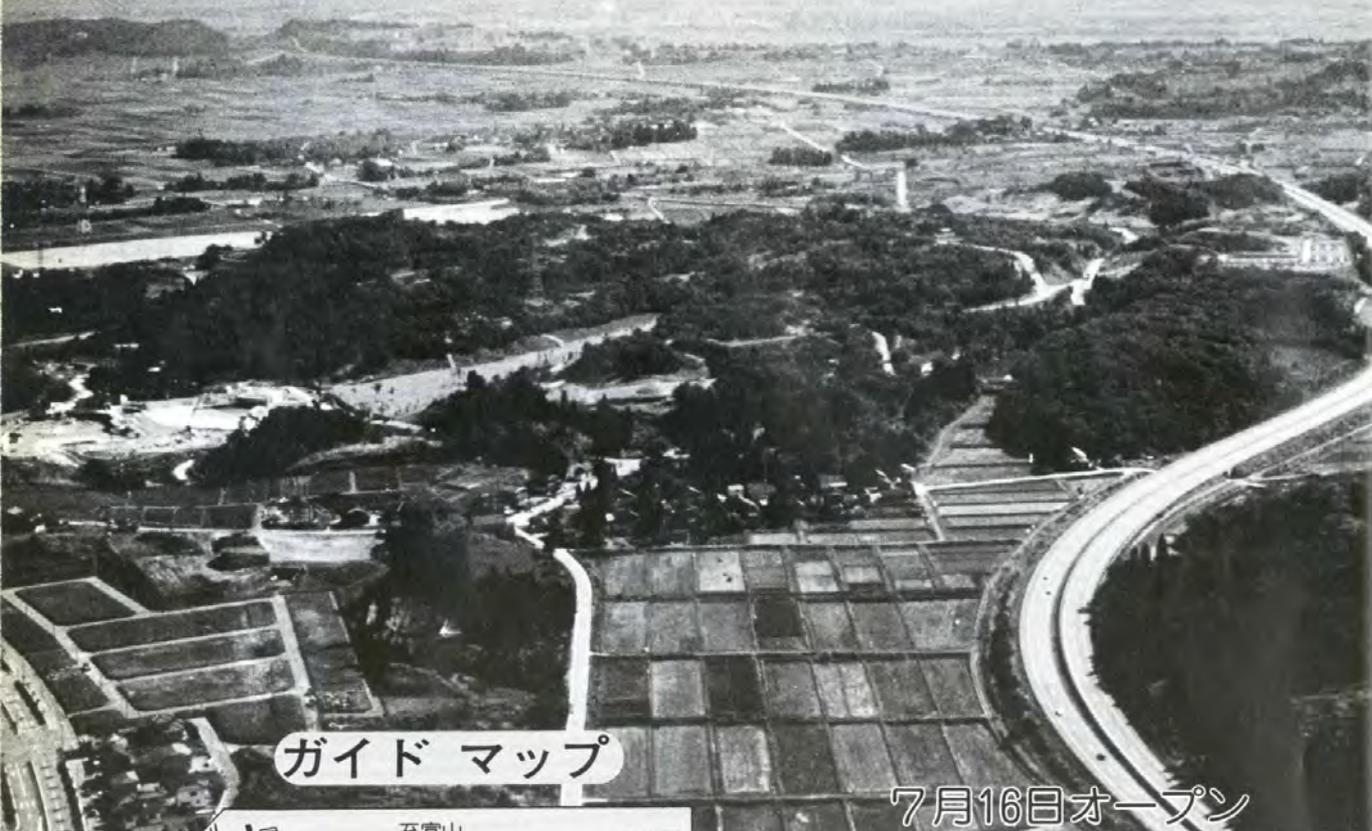


開園せまる 県民公園 太閤山ランド



ガイドマップ

7月16日オープン



置県百年の開園をめざして、県が小杉町女池の周辺一帯の丘陵で整備を進めてきた、県民公園太閤山ランドは、いよいよ七月十六日より開園します。

太閤山ランドは、魅力ある郷土づくり、明日を拓く人づくりの環として、昭和四十七年より十二年にわたり約八十億円の事業費をかけて整備をおこなってきたもので、面積百十七・二畝(約三十五万坪)の県内最大の都市公園です。

園内は、県民のみなさんが楽しく集えるよう特色ある三つのゾーンに分けられています。

- 水辺のゾーン
- こどもの国ゾーン
- スポーツゾーン

また、七月十六日開園と同時に、「につぼん新世紀博」も開幕します。今年の夏は、ぜひ太閤山ランドですばらしい夏休みを見つけてみませんか。

楽しさいっぱい 県民公園 太閤山ランド

水とみどりがいっぱいー水辺のゾーン

女池をはじめとする3つの大きなため池を中心とし、広々とした芝生の水辺のひろばをはじめ、置県百年モニュメントなど数々のシンボル施設が配置されています。



百年の泉ースペースマンダラ

置県百年のモニュメントとして設けられたもので、高さ17m、アーチ、球、基壇、池、噴水、照明が組合わせられ、多様な表情を持っています。(本県出身の画家前田常作氏のデザイン)



建設中のにっぽん新世紀博覧会場



楽しい夢がいっぱいーこどもの国ゾーン

のびのびとした芝生のピクニックひろばを中心にプール広場、わんぱくの丘、スカイプロムナードなどがあり、文字どおり子供たちの楽園となっています。



プールひろば

面積約30,000平方m、水面積 6,350平方mの日本海側最大のレクリエーションプール。

日本で初めてのトンネルのある流水プールやウォーター・ボブスレーをはじめ、造波プール、アダルトプール、おもちゃ箱プール、水のプロムナードがあり、新しい水との出会いを楽しむことができます。



ピクニックひろば

親子で健康ースポーツ・ゾーン

立山連峰のながめが良く、公園東側一帯は多目的体育館を中心にトリムコースやスポーツひろば（新世紀博覧会場）があり、家族連れで楽しめるスポーツの場となっています。

ファミリー・スポーツ・プラザ(多目的体育館)は、面積2,540平方m、誰でも気軽にレクリエーションスポーツを楽しめるファミリー型の体育館で、雨のときは公園のメインシェルターとなります。にっぽん新世紀博覧会開催中は、県出展館(百年記念館)として利用されます。



トリム・コース

野をこえ、山をこえての大冒険が楽しめるジャンボなトリムコース、アドベンチャーコース、チャレンジコース、ピクニックコースの3つに分かれ、体力に合わせてコースが選べるようになっています。ちびっことりで。



ちびっことりで